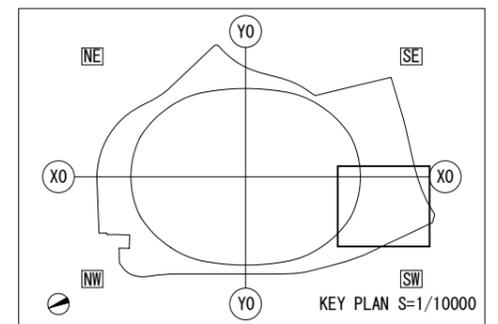


- ① 駐車場14は、車両の排気ガスを滞留させないよう、公開空地を通して外部に開放させる必要があります。(行政指導)
- ② オリンピック、パラリンピック大会期間中にロードキャストコンパウンドとして利用される公開空地は、車両の排気ガスの影響を考慮し、壁面を設置することは出来ません。
- ③ 公開空地部分は、南南東の風を車路2を通じて、ピッチの芝に取り入れるルートになっています。
- ④ PSは雨どいからの雨水を、雨水ピットに取り入れるために使用しています。
- ⑤ 北側壁面に沿ってスラブを連続的に2.0m下げることによって、高さのある壁面が設置できます。
- ⑥ オリンピック、パラリンピック大会期間中に仮設の電気設備の配線が計画されているため、壁面を設置することが出来ません。

凡例
 [Dashed Blue Box] オリンピック、パラリンピック時
 中継車スペース
 CH= 梁下有効高さ(m)



S = 1 : 500 (A3)

地下2階公開空地に壁面を設置するにあたっての技術的な制約

※その他法令上の条件や今後の詳細の検討により、内容に変更が生じる可能性があります。